

平成 31 年度

当初予算概要

三 条 市

目 次

1	編成方針	1
2	予算規模	1
3	予算の状況（一般会計）	4
	（1）歳入の概要	4
	（2）歳出の概要	6
4	基金の状況	10
5	市債の状況	10
6	地方消費税交付金（社会保障財源分）が充てられる 社会保障4経費、その他社会保障施策に要する経費	11
7	重点政策の概要	12
8	主な事業	23

1 編成方針

当市の財政状況は、歳入においては、地方交付税の減少などにより、財源確保が厳しくなる一方、歳出では、公債費や扶助費等の義務的経費や老朽化する公共施設等の維持補修費などの増加が見込まれる中、昨年度の豪雪による過去最大規模となった除雪に係る財政負担など、今後、現時点では想定できない財政負担に対応するため、歳入歳出のバランスのとれた健全財政を強化していく必要があります。

平成31年度予算編成においては、健全財政を維持し、今後も魅力あふれるまちとして発展していくために、事務事業の見直しなどの歳出削減や財源確保を図りつつ、取り組むべき施策を確実に予算化するとともに、財政調整基金残高20億円程度を堅持するという最も重要な財政規律を遵守した予算編成を行いました。

2 予算規模

一般会計の予算規模

53,038,000千円（前年度比6,648,000千円の増、伸び率+14.3%）

三条市全体の予算規模（一般会計と特別会計の合計）

76,275,200千円（前年度比7,714,500千円の増、伸び率+11.3%）

（単位：千円、%）

区 分	平成31年度 (A)	平成30年度 (B)	比 較	
			増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
一 般 会 計	53,038,000	46,390,000	6,648,000	14.3
国民健康保険事業特別会計	8,592,000	8,662,500	△70,500	△0.8
後期高齢者医療特別会計	1,103,800	1,034,900	68,900	6.7
介護保険事業特別会計	9,712,300	9,268,000	444,300	4.8
農業集落排水事業特別会計	763,800	722,000	41,800	5.8
勤労者福祉共済事業特別会計	18,200	16,800	1,400	8.3
公共下水道事業特別会計	3,047,100	2,466,500	580,600	23.5
合 計	76,275,200	68,560,700	7,714,500	11.3

(1) 一般会計

・一般会計の予算の規模	53,038,000 千円 (前年度比+6,648,000 千円、+ 14.3%)
・投資的経費の予算規模	12,355,231 千円 (前年度比+5,469,128 千円、+ 79.4%)
・財政調整基金の取崩 (うち、平成30年度ふるさと三条応援寄附金分)	3,330,000 千円 (前年度比 + 792,797 千円、+ 31.2%) 856,180 千円 (前年度比 + 529,977 千円、+162.5%)
・地方債の発行	10,512,577 千円 (前年度比+3,673,364 千円、+ 53.7%)

平成31年度当初予算の編成に当たっては、引き続き、歳出予算全般にわたり、経費の抑制を図りつつ、国の財政措置を有効に活用しながら、スポーツ・文化・交流複合施設や図書館等複合施設などの社会教育環境の整備や、三条技能創造大学や医療系高等教育機関の整備のほか、海外販路の拡大等によるものづくり産業の振興などに重点的に予算を配分しました。

【減要因】

① 経常経費

・職員人件費 (一般職)	△192,778 千円 (㉑5,699,053 千円←㉒5,891,831 千円)
(特別会計を含み、退職手当を除く)	
・退職手当 (一般職)	△ 54,585 千円 (㉑ 551,687 千円←㉒ 606,272 千円)
職員数の削減	㉑1,014 人←㉒1,054 人 (△40 人)
(企業職員等含む)	㉑1,045 人←㉒1,085 人 (△40 人)
退職者数の減	㉑ 29 人←㉒ 32 人 (△ 3 人)

② 投資的経費

・緊急内水対策事業費	△ 456,500 千円 (㉑ 2,000 千円←㉒ 458,500 千円)
・水害対策事業費	△ 164,000 千円 (㉑ 176,500 千円←㉒ 340,500 千円)

③ その他

・金融対策事業費	△ 128,803 千円 (㉑1,806,421 千円←㉒1,935,224 千円)
・長期債利子	△ 78,729 千円 (㉑ 456,055 千円←㉒ 534,784 千円)
・枠配分方式による経費削減	△ 79,912 千円 (3%削減)

【増要因】

① 投資的経費

- ・ スポーツ・文化・交流複合施設建設事業費
+2,168,989 千円 (③13,657,145 千円←③01,488,156 千円)
- ・ 医療系高等教育機関施設建設事業費
+1,878,730 千円 (③11,940,574 千円←③0 61,844 千円)
- ・ 新最終処分場整備事業費
+1,241,027 千円 (③12,031,384 千円←③0 790,357 千円)

② その他

- ・ 長期債元金 + 907,647 千円 (③18,466,790 千円←③07,559,143 千円)
- ・ 除雪業務費 + 268,891 千円 (③1 461,442 千円←③0 192,551 千円)

(2) 特別会計

国民健康保険事業特別会計

被保険者数の減に伴う保険給付費の減

後期高齢者医療特別会計

被保険者数の増に伴う後期高齢者医療広域連合納付金の増

介護保険事業特別会計

第7期介護保険事業計画に基づく施設介護サービス等の給付費の増

農業集落排水事業特別会計

農業集落排水施設の長寿命化工事費及び公債費の増

勤労者福祉共済事業特別会計

給付事業費及び余暇事業費の増

公共下水道事業特別会計

公共下水道施設の長寿命化工事費、雨水処理施設整備費及び公債費の増

3 予算の状況（一般会計）

(1) 歳入の概要

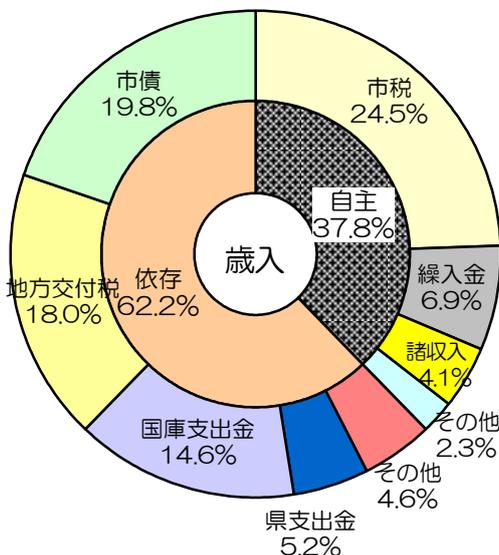
(単位：千円、%)

区 分	平成31年度		平成30年度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
1 市 税	12,965,859	24.5	12,905,288	27.8	60,571	0.5
2 地 方 譲 与 税	379,500	0.7	372,000	0.8	7,500	2.0
3 利 子 割 交 付 金	7,000		6,000		1,000	16.7
4 配 当 割 交 付 金	23,000		21,000	0.1	2,000	9.5
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	18,000		18,000			
6 地 方 消 費 税 交 付 金	1,785,000	3.4	1,728,000	3.7	57,000	3.3
7 ゴルフ場利用税交付金	15,000		16,000		△ 1,000	△ 6.3
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	49,000	0.1	99,000	0.2	△ 50,000	△ 50.5
9 環 境 性 能 割 交 付 金	1				1	皆 増
10 地 方 特 例 交 付 金	224,550	0.4	54,500	0.1	170,050	312.0
11 地 方 交 付 税	9,550,000	18.0	9,150,000	19.7	400,000	4.4
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	12,000		15,000		△ 3,000	△ 20.0
13 分 担 金 及 び 負 担 金	380,319	0.7	531,703	1.2	△ 151,384	△ 28.5
14 使 用 料 及 び 手 数 料	665,123	1.3	699,124	1.5	△ 34,001	△ 4.9
15 国 庫 支 出 金	7,720,161	14.6	5,886,266	12.7	1,833,895	31.2
16 県 支 出 金	2,759,975	5.2	2,769,526	6.0	△ 9,551	△ 0.3
17 財 産 収 入	60,807	0.1	31,125	0.1	29,682	95.4
18 寄 附 金	5		5			
19 繰 入 金	3,657,946	6.9	2,864,504	6.2	793,442	27.7
20 繰 越 金	100,000	0.2	100,000	0.2		
21 諸 収 入	2,152,177	4.1	2,283,746	4.9	△ 131,569	△ 5.8
22 市 債	10,512,577	19.8	6,839,213	14.8	3,673,364	53.7
計	53,038,000	100.0	46,390,000	100.0	6,648,000	14.3

歳入予算構成比

〈依存財源 その他 の内訳〉

地方消費税交付金	3.4%
地方譲与税	0.7%
地方特例交付金	0.4%
自動車取得税交付金	0.1%
利子割交付金	0.0%
配当割交付金	0.0%
株式等譲渡所得割交付金	0.0%
ゴルフ場利用税交付金	0.0%
環境性能割交付金	0.0%
交通安全対策特別交付金	0.0%



〈自主財源 その他 の内訳〉

使用料及び手数料	1.3%
分担金及び負担金	0.7%
繰越金	0.2%
財産収入	0.1%
寄附金	0.0%

【一般会計歳入の主な増減内容】

市 税	個人市民税や市たばこ税の減などがあるものの、固定資産税や軽自動車税の増などにより、60,571千円、0.5%の増
地方特例交付金	幼児教育の無償化に係る地方負担分に対する子ども・子育て支援臨時交付金の増などにより、170,050千円、312.0%の増
地方交付税	地方債元利償還金の交付税算入額の増や臨時財政対策債からの振替などにより、400,000千円、4.4%の増
分担金及び負担金	幼児教育の無償化による私立保育園運営費負担金の減などにより、151,384千円、28.5%の減
使用料及び手数料	ごみ袋の値上げ等によるごみ処理手数料の増などがあるものの、幼児教育無償化による公立保育所使用料の減などにより、34,001千円、4.9%の減
国庫支出金	社会資本整備総合交付金や循環型社会形成推進交付金の増などにより、1,833,895千円、31.2%の増
繰入金	財政調整基金繰入金の増などにより、793,442千円、27.7%の増
市 債	スポーツ・文化・交流複合施設建設事業費充当債や医療系高等教育機関施設建設事業費充当債の増などにより、3,673,364千円、53.7%の増

【歳入予算一般財源の状況】

(単位：千円、%)

区 分	平成31年度		平成30年度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
市 税	12,965,859	43.3	12,905,288	44.8	60,571	0.5
地 方 譲 与 税	379,500	1.3	372,000	1.3	7,500	2.0
利 子 割 交 付 金	7,000		6,000		1,000	16.7
配 当 割 交 付 金	23,000	0.1	21,000	0.1	2,000	9.5
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	18,000	0.1	18,000	0.1		
地 方 消 費 税 交 付 金	1,785,000	6.0	1,728,000	6.0	57,000	3.3
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	15,000		16,000		△ 1,000	△ 6.3
自 動 車 取 得 税 交 付 金	49,000	0.2	99,000	0.3	△ 50,000	△ 50.5
環 境 性 能 割 交 付 金	1				1	皆 増
地 方 特 例 交 付 金	224,550	0.7	54,500	0.2	170,050	312.0
地 方 交 付 税	9,550,000	31.9	9,150,000	31.8	400,000	4.4
繰 入 金	3,330,000	11.1	2,537,203	8.8	792,797	31.2
諸 収 入 ・ そ の 他	1,578,830	5.3	1,902,917	6.6	△ 324,087	△ 17.0
計	29,925,740	100.0	28,809,908	100.0	1,115,832	3.9

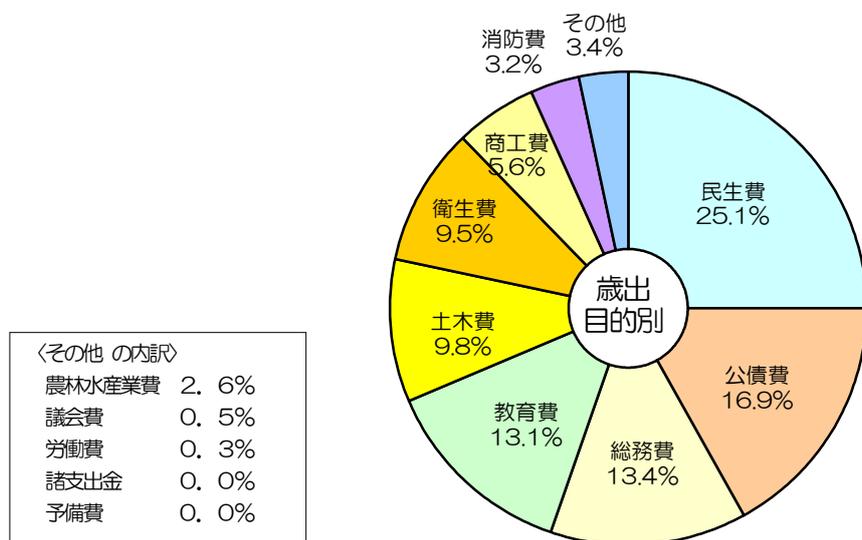
(2) 歳出の概要

①目的別分類

(単位：千円、%)

区 分	平成 3 1 年度		平成 3 0 年度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
1 議 会 費	252,511	0.5	262,411	0.6	△ 9,900	△ 3.8
2 総 務 費	7,117,396	13.4	4,071,991	8.8	3,045,405	74.8
3 民 生 費	13,314,504	25.1	13,270,837	28.6	43,667	0.3
4 衛 生 費	5,017,150	9.5	3,719,205	8.0	1,297,945	34.9
5 労 働 費	179,491	0.3	179,477	0.4	14	0.0
6 農 林 水 産 業 費	1,399,794	2.6	1,411,513	3.0	△ 11,719	△ 0.8
7 商 工 費	2,949,212	5.6	2,900,157	6.3	49,055	1.7
8 土 木 費	5,197,937	9.8	5,697,816	12.3	△ 499,879	△ 8.8
9 消 防 費	1,713,954	3.2	1,642,083	3.5	71,871	4.4
10 教 育 費	6,951,459	13.1	5,115,268	11.0	1,836,191	35.9
11 公 債 費	8,934,231	16.9	8,108,885	17.5	825,346	10.2
12 諸 支 出 金	361		357		4	1.1
13 予 備 費	10,000		10,000			
計	53,038,000	100.0	46,390,000	100.0	6,648,000	14.3

歳出予算構成比（目的別）



【一般会計歳出の主な増減内容（目的別）】

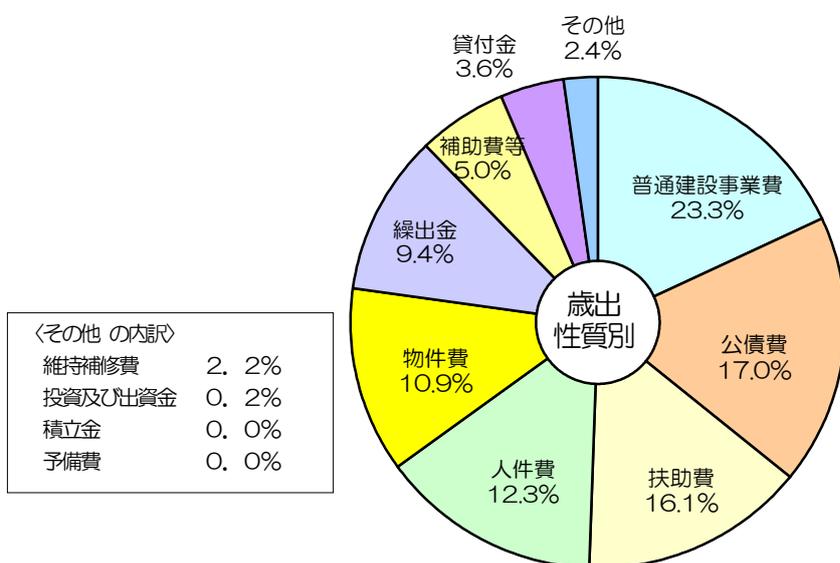
総務費	三条技能創造大学施設建設事業費や医療系高等教育機関施設建設事業費の増などにより、3,045,405千円、74.8%の増
民生費	国民健康保険事業特別会計繰出金の減などがあるものの、児童扶養手当給付費や障がい者自立支援給付費の増などにより、43,667千円、0.3%の増
衛生費	新最終処分場整備事業費や三条地域水道用水供給企業団費の増などにより、1,297,945千円、34.9%の増
農林水産業費	農業振興施設費の増などがあるものの、農業担い手確保育成事業費や農業環境保全推進事業費の減などにより、11,719千円、0.8%の減
商工費	中小企業経営安定化緊急対策資金等の制度融資預託金の減などがあるものの、生活支援型地域消費喚起促進事業費やオリンピック・パラリンピック活用地域活性化首長連合事業費の増などにより、49,055千円、1.7%の増
土木費	除雪業務費や社会資本包括的維持管理事業費の増などがあるものの、緊急内水対策費や水害対策事業費の減などにより、499,879千円、8.8%の減
消防費	地域防災力強化事業費の減などがあるものの、消防施設等整備費の増などにより、71,871千円、4.4%の増
教育費	図書館等複合施設建設事業費や遺跡発掘調査費の減などがあるものの、スポーツ・文化・交流複合施設建設事業費や学校給食調理場管理費の増などにより、1,836,191千円、35.9%の増
公債費	臨時財政対策債や合併特例債の元金償還金及び借換債の増などにより、825,346千円、10.2%の増

②性質別分類

(単位：千円、%)

区 分	平成 3 1 年度		平成 3 0 年度		比 較	
	予算額 (A)	構成比	予算額 (B)	構成比	増減額 (C)=(A)-(B)	増減率 (C)/(B)
消 費 的 経 費	24,674,016	46.5	24,190,462	52.1	483,554	2.0
人 件 費	6,540,276	12.3	6,771,986	14.6	△ 231,710	△ 3.4
うち職員給	3,876,310	7.3	4,013,614	8.7	△ 137,304	△ 3.4
うち退職手当	551,687	1.0	626,879	1.4	△ 75,192	△ 12.0
物 件 費	5,799,520	10.9	5,580,511	12.0	219,009	3.9
維持補修費	1,171,366	2.2	886,095	1.9	285,271	32.2
扶 助 費	8,517,753	16.1	8,335,931	18.0	181,822	2.2
補助費等	2,645,101	5.0	2,615,939	5.6	29,162	1.1
うち一部事務組合負担金	218,842	0.4	199,060	0.4	19,782	9.9
投 資 的 経 費	12,355,231	23.3	6,886,103	14.8	5,469,128	79.4
普通建設事業費	12,355,231	23.3	6,886,103	14.8	5,469,128	79.4
公 債 費	9,020,345	17.0	8,194,527	17.7	825,818	10.1
積 立 金	2,065		1,715		350	20.4
投資及び出資金	106,168	0.2	68,471	0.2	37,697	55.1
貸 付 金	1,891,140	3.6	2,043,720	4.4	△ 152,580	△ 7.5
繰 出 金	4,979,035	9.4	4,995,002	10.8	△ 15,967	△ 0.3
予 備 費	10,000		10,000			
計	53,038,000	100.0	46,390,000	100.0	6,648,000	14.3

歳出予算構成比 (性質別)



【一般会計歳出の主な増減内容（性質別）】

人 件 費	退職手当や職員数の減による職員給の減などにより、231,710千円、3.4%の減
物 件 費	遺跡発掘調査業務等委託料の減などがあるものの、ふるさと納税サイトの拡充等に伴う手数料や学校給食調理等業務委託料の増などにより、219,009千円、3.9%の増
維持補修費	除雪委託料や社会資本包括的維持管理業務委託料の増などにより、285,271千円、32.2%の増
扶 助 費	児童扶養手当や障がい者自立支援給付費の増などにより、181,822千円、2.2%の増
補 助 費 等	ふるさと三条応援寄附金の返礼率の見直しに伴う報償品購入費の減などがあるものの、プレミアム付商品券発行負担金や企業設置等奨励金の増などにより、29,162千円、1.1%の増
投資的経費	スポーツ・文化・交流複合施設建設事業費や医療系高等教育機関施設建設事業費及び三条技能創造大学施設建設事業費の増などにより、5,469,128千円、79.4%の増
公 債 費	臨時財政対策債や合併特例債の元金償還金及び借換債の増などにより、825,818千円、10.1%の増
貸 付 金	中小企業経営安定化緊急対策資金、中小企業振興資金、中小企業構造改革資金等の制度融資預託金の減などにより、152,580千円、7.5%の減
繰 出 金	介護保険事業特別会計繰出金の増などがあるものの、国民健康保険事業特別会計繰出金の減などにより、15,967千円、0.3%の減

4 基金の状況

平成31年度末の基金残高見込額は、9,143,904千円

平成31年度中に財政調整基金、職員退職手当基金の取崩しを行うことなどにより、平成30年度末残高見込額から3,693,679千円の減

(単位：千円)

区	分	平成30年度 末残高見込額	平成31年度増減見込額		平成31年度 末残高見込額						
			積立見込額	取崩見込額							
財	政	調	整	基	金	6,601,042	1	3,330,000	3,271,043		
市	債	管	理	基	金	524,163	67,000	67,000	524,163		
職	員	退	職	手	当	基	金	722,157	106	200,000	522,263
共	和	松	井	基	金	913,363	914		914,277		
国	際	交	流	基	金	107,135			107,135		
人	材	育	成	基	金	173,648		5,277	168,371		
社	会	福	祉	基	金	451,853	187	4,623	447,417		
アークランドサカモト株式会社障がい者福祉基金		87,542	88	2,700	84,930						
温泉保養交流施設等整備基金		773	1	773	1						
花と緑のまちづくり基金		91,132		2,609	88,523						
下水道施設等整備基金		103,720	104		103,824						
奨学基金		146,438	1	13,858	132,581						
理科教育振興基金		100,600	101		100,701						
コメリ捧賢一記念少年スポーツ育成基金		200,047	201	14,169	186,079						
文化振興基金		47,038		3,651	43,387						
諸橋文庫・諸橋博士漢学の里基金		183,902			183,902						
公共施設整備基金		360,262	361	51	360,572						
国民健康保険事業財政調整基金		277,464	278	1	277,741						
介護給付費準備基金		1,745,304	1,746	120,056	1,626,994						
合 計		12,837,583	71,089	3,764,768	9,143,904						

5 市債の状況

平成31年度末の市債残高見込額は94,901,410千円

平成30年度末残高見込額から1,225,286千円の増

(単位：千円)

区	分	平成30年度 末残高見込額	平成31年度増減見込額		平成31年度 末残高見込額		
			起債見込額	元金償還見込額			
一	般	会	計	71,446,655	10,512,577	8,466,790	73,492,442
農業集落排水事業特別会計		5,585,926	220,300	471,143	5,335,083		
公共下水道事業特別会計		16,643,543	1,056,700	1,626,358	16,073,885		
合 計		93,676,124	11,789,577	10,564,291	94,901,410		

6 地方消費税交付金（社会保障財源分）が充てられる社会保障4経費、 その他社会保障施策に要する経費

平成31年度の地方消費税交付金の交付見込額は、1,785,000千円

社会保障財源分は1,785,000千円に17分の7を乗じた735,000千円

(単位：千円)

区 分	平成31年度 予 算 額	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	地 方 債	その他		うち、引上げ分の 地方消費税交付金 (社会保障財源化分)
社 会 福 祉 事 業	8,769,205	5,274,091	33,600	483,040	2,978,474	338,009
障がい福祉事業	2,180,851	1,485,023		3,188	692,640	78,603
老人福祉事業	307,980	6,229	33,600	28,807	239,344	27,162
児童福祉事業	5,441,573	3,141,989		451,043	1,848,541	209,780
生活保護事業	838,801	640,850		2	197,949	22,464
社 会 保 険 関 係	3,264,364	546,299			2,718,065	308,457
国民健康保険事業	687,001	364,502			322,499	36,598
介護保険事業	1,398,368	8,511			1,389,857	157,727
後期高齢者医療事業	1,178,995	173,286			1,005,709	114,132
保 健 衛 生 関 係	932,774	119,095		33,534	780,145	88,534
保健衛生事業	95,811	1,697		6,046	88,068	9,994
予 防 事 業	299,913	8,059		216	291,638	33,096
母子保健事業	408,162	105,323		1,239	301,600	34,227
老人保健事業	128,888	4,016		26,033	98,839	11,217
合 計	12,966,343	5,939,485	33,600	516,574	6,476,684	735,000

※ 社会保障費にかかる職員人件費、及び救急医療運営費補助金は除く

7 重点政策の概要

最も大きな課題である少子高齢化、人口減少がもたらす危機的な状況を乗り越え、総合計画に掲げた将来都市像「豊かな自然に恵まれた 歴史と文化の息づく 創意にみちた ものづくりのまち」を実現するため、「3つの処方箋」に沿って積極果敢に市政を展開していきます。

3つの処方箋

- | | | |
|---|--------|----------------------------------------------------------------------|
| 1 | 処方箋その1 | このまちの基礎体力を向上させる
～ライフステージごとに基礎体力を高め、まちの魅力を向上～ |
| 2 | 処方箋その2 | 人を去らせず、来たる人を追い求め、歓迎する
～人口流出を抑制し、人口の復元力を高めることで社会動態を改善～ |
| 3 | 処方箋その3 | 人口減少社会、少子高齢化社会と共存する道を歩む
～高度成長期以来の価値観の転換を図ることで「持続可能」という最強の武器をこの手に～ |

(1) 処方箋その1 このまちの基礎体力を向上させる

～ライフステージごとに基礎体力を高め、まちの魅力を向上～

[25, 929, 636千円 ※重複掲載を除く。(主要事業説明資料 P2)]

教育・子育て政策の更なる展開 [5, 108, 289 千円]

時代に合った形で、子どもたちに「生きる力」を育むため、これまでの小中一貫教育の積み上げを基礎としながら、小中一貫教育の価値を更に高める取組を進めていきます。

小中一貫教育カリキュラムについては、今後実施される学習指導要領の改訂に合わせ、子どもの学習意欲を一層高めるものに、また学園の実態や特色などを踏まえたものに更に洗練、深化すべく全ての教科について見直しを行っていきます。

また、世界の教育現場では、ICTの活用によって学びの環境が革新されていることから、自らの興味に基づき、試行錯誤を繰り返すことでより多くのことを学べるといったメリットなどを念頭に、これからの時代における教材、教育方法の在り方に関する研究を進めていきます。

他方、かつて自主性や創造性、社会性などを育む上で、重要な役割を果たしていた「みんなと自由に遊ぶ体験」を今日の社会環境に適した形で子どもが得ることができるよう、まずは放課後の学校を活用した遊び場を開設するとともに、地域の公園や集会所といった身近な空間の活用についても検討を進めていきます。

ア	総合サポートシステム事業	1, 969千円	(P33)
イ	三条っ子発達応援事業	35, 605千円	(P33)
ウ	特定教育・保育サービスの実施	3, 918, 872千円	(P34)
エ	放課後子ども教室推進事業	4, 027千円	(P35)
オ	放課後児童健全育成事業	198, 803千円	(P35)
カ	眠育推進事業	724千円	(P38)

キ	予防接種事業	284,742千円	(P38)
ク	フッ化物洗口推進事業	2,188千円	(P38)
ケ	子ども医療費助成	302,886千円	(P39)
コ	就学の支援	111,715千円	(P56)
サ	小中一貫教育推進事業	43,528千円	(P56)
シ	学力向上推進事業	12,216千円	(P56)
ス	三条市の特色を活かしたキャリア教育事業	7,627千円	(P56)
セ	いじめ・不登校対策事業	14,927千円	(P57)
ソ	さんじょう一番星育成事業	29,452千円	(P57)
タ	幼児教育推進事業	2,984千円	(P58)
チ	外国人・帰国子女支援事業	2,015千円	(P58)
ツ	特別支援教育事業	134,009千円	(P58)

「ものづくりのまち」の更なる深化 [2, 717, 452 千円]

このまちのアイデンティティであるものづくりを更に磨き上げ、持続可能性を確かなものとするため、価格決定力を追求し続ける取組を行っていきます。

最終製品系企業にあっては、引き続きコト・ミチ人材の育成、活用を通じて各企業の技術力等を拠り所とした独自の世界観の展開などを支援し、ニッチトップ企業の輩出に努めていきます。

また、部品加工系企業にあっては、リアル開発ラボ事業においてよりきめ細かく企業間連携を支援するとともに、ニッチ市場への進出に向けた課題の分析、解決などを広範に図っていくニッチ分野進出支援事業に取り組んでいきます。

さらに、時代の潮流を捉えた何かを見据えている方々とこのまちが有する高い技術力を始めとした経営資源を有機的に結び付けることによって革新的な事業の創出を図る新産業起業家等育成支援事業を新たに展開していきます。

加えて、人手不足に対処するため、独自の求人情報発信ウェブサイト「三条おしごとナビ」を着実に運用するほか、学生と市内企業の交流の促進、相互理解の深化を図る仕組みを構築するなど、移住、転職の予備軍の方々に、三条市に興味、関心を持ち、実際の行動へとつなげていただけるような働きかけを行っていきます。

ア	農業担い手確保育成事業	116,068千円	(P43)
イ	農業環境保全推進事業	372,541千円	(P44)
ウ	商工業活性化事業	100,631千円	(P46)
エ	伝統的地場産業振興事業	65,190千円	(P47)
オ	金融対策事業	1,806,421千円	(P47)
カ	燕三条地場産業振興センター事業	215,542千円	(P48)
キ	地域ブランド推進事業	36,143千円	(P48)
ク	工業流通団地の整備	(債務負担行為 2,489,312千円)	(P49)
ケ	雇用対策事業	4,916千円	(P50)

健幸都市への更なる挑戦 [14, 072, 556千円]

意識しなくても健幸に暮らし続けられる環境づくりを進めるため、高齢者の外出誘引においては、誘う人と誘われる人の関係性を深め、そこを手掛かりにそれぞれの意欲に寄り添いながら直接生の声で誘い出すという一連の仕組みを整えるとともに、個人のお宅や商店の店先といった民間の場なども活用した多様な集いの場の創出に取り組んでいきます。

また、市民の念願である「三条市体育文化会館」にあつては、12月から供用を開始し、図書館等複合施設にあつては、基本設計及び実施設計に着手することになります。これら2つの複合施設を中核としたまちなかにおける交流やにぎわいの創出に向け、「まちなかのにぎわい創出円卓会議」においてハード・ソフト両面からの検討を引き続き進めていきます。

ア まちなか交流広場運営事業	15,843千円	(P27)
イ 地域おこし協力活動事業	167,633千円	(P27)
ウ 地域公共交通の充実	66,022千円	(P28)
エ 生涯学習振興事業	1,074千円	(P59)
オ 図書館等複合施設建設事業	195,451千円	(P60)
カ スポーツ施設の維持管理及び整備・修繕	257,088千円	(P61)
キ スポーツ・文化・交流複合施設建設事業	3,657,145千円	(P61)
ク 介護保険事業特別会計	9,712,300千円	(P62)

安全・安心な暮らしへの更なる追求 [3, 636, 772千円]

安全・安心な暮らしをより確かなものとしていくための取組として、水害時において垂直避難では安全が確保できない地区の方々の避難行動等をより適切にサポートするためにこのたび改訂した「豪雨災害対応ガイドブック」に関する説明を始め、各種災害への備えや適切な対応の重要性などを伝える研修や講演を全市で継続的に実施していきます。

また、大面川の氾濫対策として調整池の整備に向けた地質調査及び基本設計に取り組むとともに、出水期に頻発する市内各所の浸水被害の軽減を図っていくため、西本成寺地内における雨水貯留施設の整備、三竹地内における排水路改良工事に引き続き取り組んでいきます。

他方、県央基幹病院の開院に向け、都市計画道路下須頃上須頃線の新設及び拡幅に引き続き取り組むとともに、三条市民はもとより医療圏の住民にとっての命の道ともいえる国道403号三条北バイパスの一部区間及び国道289号八十里越区間の速やかな整備を国や県に対して引き続き要望していきます。

ア 新最終処分場整備事業	2,031,384千円	(P41)
イ 県央基幹病院の開院に向けた環境整備の促進	148千円	(P51)
ウ 道路改良事業	873,500千円	(P51)
エ 除雪業務費	461,442千円	(P52)
オ 水害対策事業	176,500千円	(P52)
カ 緊急内水対策事業	2,000千円	(P52)
キ 市営住宅施設整備事業	36,100千円	(P53)
ク 消防団による異常降雪への対応	4,480千円	(P55)
ケ 災害対策事業	39,319千円	(P55)

コ 地域防災力強化事業	10,617千円 (P55)
サ 総合防災訓練事業	1,282千円 (P55)

全ての人々の尊厳の確保 [394, 567 千円 ※重複掲載を除く。]

障がいのある方が日中活動等を行う新たな施設の整備を支援するとともに、相談支援体制を充実させるため、嵐南・栄地域に相談支援事業所を増設するほか、より自立した生活を営めるよう、企業から切り出した業務に従事するチャレンジオフィスを始めとした一般就労の促進を図る取組を進めていきます。

また、ひきこもりの状態にある方々などに対しては、外出意欲を喚起し自己肯定感をもたらし活動の場を整えることでその社会復帰を後押しする体制を更に充実させていきます。

他方、加齢等により介護や支援が必要となっても、多くの方が住み慣れた場所で過ごしたいという思いに応える地域包括ケアシステムの機能を最大限に高めるため、「三条市地域包括ケア総合推進センター」を開設し、三条市医師会等と連携しながら現場の実情を踏まえた適切な支援体制の構築を進めていきます。

加えて、要支援者に対する無料歯科検診や介護職員のスキル向上に向けた歯科衛生士による実地指導などの口腔ケア事業によって介護予防・重度化防止などを図るとともに、医療費や介護費用の縮減に取り組んでいきます。

ア 地域生活支援事業	130,747千円 (P30)
イ 障がい者福祉事業	252,916千円 (P31)
ウ 総合サポートシステム事業 (※重複掲載)	1,969千円 (P33)
エ 三条っ子発達応援事業 (※重複掲載)	35,605千円 (P33)
オ 生活困窮者自立支援事業	10,904千円 (P36)
カ いじめ・不登校対策事業 (※重複掲載)	14,927千円 (P57)
キ 外国人・帰国子女支援事業 (※重複掲載)	2,015千円 (P58)
ク 特別支援教育事業 (※重複掲載)	134,009千円 (P58)
ケ 介護保険事業特別会計 (※重複掲載)	9,712,300千円 (P62)

(2) 処方箋その2 人を去らせず、来たる人を追い求め、歓迎する

～人口流出を抑制し、人口の復元力を高めることで社会動態を改善～

[3,621,567千円 ※重複掲載を除く。(主要事業説明資料 P19)]

若年層の転出抑制 [3,288,625 千円]

「三条技能創造大学」については、10月の大学設置認可申請に向け、教員の確保や教育課程の作成等に取り組みつつ、高校生や保護者、進路指導担当者に対する周知を徹底し、入学生の確保を図っていくほか、大学の特長である産学連携実習を安定的に実施していくため、その趣旨を御理解いただきながら協力企業の開拓を引き続き進めていきます。

医療系高等教育機関については、着実な施設整備はもちろんのこと、教員や学生の確保を始めとする運営事業者の諸般の準備等に全面的に協力し、来年4月の開校を万全の形で迎えることができるよう取り組んでいきます。

ア	高等教育機関の開設に向けた検討及び準備	47,510千円	(P26)
イ	三条技能創造大学施設建設事業	1,300,541千円	(P26)
	(債務負担行為)	4,997,843千円	
ウ	医療系高等教育機関施設建設事業	1,940,574千円	(P26)

若年層の転入促進 [331, 542 千円 ※重複掲載を除く。]

若年層の転入を促すためには、当地が持つ様々な魅力を磨き上げ、適切に発信していくことが重要です。中でも転出超過が進む下田地域においては、懐古的でありながら、今日的で個性的な暮らしを営める地域として広く提案することにより、そこに価値を見出す若者を呼び込んでいくため、地域の様々な資源を、それらと親和性が高い、地域固有の生活や伝統文化、自然などを尊重する「チッタスロー」の世界観に沿ってまとめ上げていきます。

具体的には、「2019スカイランナー・ワールドシリーズ」開幕戦を始めとする大自然を生かした各種のスポーツ競技会を開催するとともに、優雅で洗練された趣味という印象の強いフライフィッシングのイベントなどを実施していくほか、有機農業や放牧畜産を推進し、自然と調和した地域を象徴する取組として効果的に発信します。

また、日本人旅行者はもとより、近年爆発的に増加している外国人旅行者の受入れ拡大は、様々な分野に新たな需要を生み出し、移住に欠かせない就労の場を多様化させていく可能性を秘めています。

これまで大きな成果を上げてきた産業観光に加え、カヌーやラフティングといった当地の特長を生かしたアウトドア・アクティビティを満喫できる体験型観光の充実に取り組むことで、交流人口の増加が更なる事業と雇用の拡大を生むという流れを作り出していきます。

ア	移住促進事業	29,777千円	(P27)
イ	地域おこし協力活動事業 (※重複掲載)	167,633千円	(P27)
ウ	バイオマス利活用推進事業	26,282千円	(P41)
エ	地産地消推進事業	24,646千円	(P43)
オ	農業担い手確保育成事業 (※重複掲載)	116,068千円	(P43)
カ	農業環境保全推進事業 (※重複掲載)	372,541千円	(P44)
キ	林道改良事業	10,000千円	(P45)
ク	林道濁沢名下線開設事業	45,300千円	(P45)
ケ	商工業活性化事業 (※重複掲載)	100,631千円	(P46)
コ	伝統的地場産業振興事業 (※重複掲載)	65,190千円	(P47)
サ	燕三条地場産業振興センター事業 (※重複掲載)	215,542千円	(P48)
シ	地域ブランド推進事業 (※重複掲載)	36,143千円	(P48)
ス	オリンピック・パラリンピック活用地域活性化首長連合事業	99,067千円	(P49)
セ	観光事業	45,880千円	(P49)
ソ	観光施設等整備事業	19,334千円	(P49)
タ	スポーツ振興事業	31,256千円	(P61)

自然動態改善への挑戦 [1, 400 千円 ※重複掲載を除く。]

自然動態の改善を図っていくため、未婚化対策及び晩婚化対策に取り組むとともに、放課後の子どもの居場所の確保や女性の再就職支援、男女共同参画の推進など、子どもを産み、育てやすい環境の整備を進めていきます。

ア	男女共同参画推進事業	1, 400千円	(P25)
イ	移住促進事業 (※重複掲載)	29, 777千円	(P27)
ウ	特定教育・保育サービスの実施 (※重複掲載)	3, 918, 872千円	(P34)
エ	放課後子ども教室推進事業 (※重複掲載)	4, 027千円	(P35)
オ	放課後児童健全育成事業 (※重複掲載)	198, 803千円	(P35)
カ	子ども医療費助成 (※重複掲載)	302, 886千円	(P39)
キ	雇用対策事業 (※重複掲載)	4, 916千円	(P50)

(3) 処方箋その3 人口減少社会、少子高齢化社会と共存する道を歩む

～高度成長期以来の価値観の転換を図ることで「持続可能」という最強の武器をこの手に～

[5, 063, 189 千円 ※重複掲載を除く。(主要事業説明資料 P26)]

「高齢者」概念の転換 [11, 319 千円 ※重複掲載を除く。]

高齢者の活躍の場を拡大していくため、地域におけるイベントの運営補助や一人暮らし高齢者世帯等の見守り、安否確認といった生活支援分野における活動などを充実させつつ、いまだ顕在化していない需要の掘り起しに努めていきます。

さらに、高齢者の就業促進に向けて求人情報発信ウェブサイトの活用を進めるとともに、シルバー元気プロジェクトに関係機関との意見交換や取組の検討の場を設けることなどによって、就労意欲の旺盛な高齢者と慢性的な人手不足にある地元企業とを結び付けていきます。

ア	高齢者社会参画推進事業	4, 739千円	(P32)
イ	高齢者就業支援事業	6, 580千円	(P32)
ウ	雇用対策事業 (※重複掲載)	4, 916千円	(P50)
エ	生涯学習振興事業 (※重複掲載)	1, 074千円	(P59)
オ	介護保険事業特別会計 (※重複掲載)	9, 712, 300千円	(P62)

「社会インフラ」概念の転換 [4, 930, 906 千円 ※重複掲載を除く。]

社会インフラの効率的な維持管理の継続とその担い手である市内建設業者の安定的な仕事量確保のため実施してきた包括的維持管理業務委託については、これまでの取組の検証結果を踏まえ、委託期間の延長や橋梁点検といった対象業務の拡大など、必要な見直しを行った上で嵐北地域全域及び下田地域に対象エリアを拡大していきます。

また、既存の社会インフラを時代や市民のニーズに合ったものへと見直し、今日的な価値を高めていく取組の一環として、三条市体育文化会館と図書館等複合施設の間に位置し、まちなかを面的につなぐ拠点のひとつとなるポテンシャルを秘めた八幡公園の刷新に取り組んでいきます。

まちなかに限らず、誰の居場所にもなることができる公園については、トリムの森や中浦ヒメサユリ森林公園を周囲の自然環境等を最大限生かしながらリニューアルするなど、引き続き利用者の目線に立った整備に取り組んでいきます。

ア 民間活力の活用	150千円	(P25)
イ 社会資本に係る包括的維持管理業務委託	187,589千円	(P51)
ウ 技術者資格取得支援事業	2,000千円	(P51)
エ 道路維持・修繕事業	462,443千円	(P51)
オ 橋梁維持・修繕事業	210,942千円	(P51)
カ 除雪業務費 (※重複掲載)	461,442千円	(P52)
キ 公園の維持管理及び整備・修繕	256,882千円	(P53)
ク 図書館等複合施設建設事業 (※重複掲載)	195,451千円	(P60)
ケ スポーツ・文化・交流複合施設建設事業 (※重複掲載)	3,657,145千円	(P61)
コ 介護保険事業特別会計 (※重複掲載)	9,712,300千円	(P62)
サ 農業集落排水事業特別会計	763,800千円	(P63)
シ 公共下水道事業特別会計	3,047,100千円	(P63)

「一極集中」思考の転換 [120, 964 千円 ※重複掲載を除く。]

まちなかにおいては、ハードとソフト両面からの取組により地区内に存在する様々な場と場を有機的に結び付け、にぎわいの面展開を図っていくことを通し、かつてこの地区が有していた多くの人々が行き交う交流拠点としての機能の再生に取り組んでいきます。

須頃地区においては、医療系高等教育機関及び三条技能創造大学の建設工事を着実に進めるとともに、アクセス道路等、民間投資を呼び込みやすくするための周辺環境の整備を推進していきます。

保内地区においては、必要な環境整備を面的に展開していくとともに、その特色や魅力を効果的に発信することなどを通じた造園業の持続可能性の獲得につながる新たなビジネスモデルの確立に取り組んでいきます。

栄地域においては、工業流通団地の整備及び分譲を着実に進めていくとともに、住宅地として造成する「帯織街苑」の早期の完売に向け、情報発信、販売促進に努めていくほか、周辺の交通に支障が出ないよう国道8号の4車線化を引き続き国に要望していきます。

下田地域においては、当地の各種資源をチッタスローの世界観になぞらえたものへと構成していくとともに、暮らしの基盤である地縁型コミュニティの維持、存続に向け、ソーシャルビジネスの立ち上げにノウハウを有する民間と連携した地域おこし起業家等育成・誘致事業などを通じて地域課題の把握、解決に取り組んでいきます。

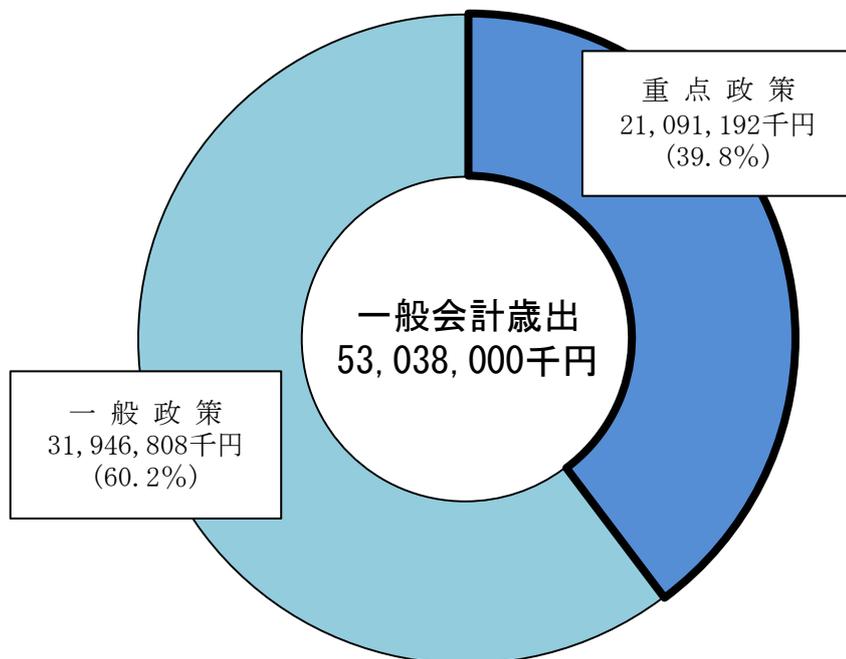
ア	高等教育機関の開設に向けた検討及び準備 (※重複掲載)	47,510千円	(P26)
イ	三条技能創造大学施設建設事業 (※重複掲載)	1,300,541千円	(P26)
	(債務負担行為)	4,997,843千円	
ウ	医療系高等教育機関施設建設事業 (※重複掲載)	1,940,574千円	(P26)
エ	まちなか交流広場運営事業 (※重複掲載)	15,843千円	(P27)
オ	コミュニティ支援事業	20,859千円	(P27)
カ	地域おこし協力活動事業 (※重複掲載)	167,633千円	(P27)
キ	中心市街地活性化事業	38,588千円	(P28)
ク	医療体制確保対策事業	31,120千円	(P37)
ケ	地産地消推進事業 (※重複掲載)	24,646千円	(P43)
コ	農業環境保全推進事業 (※重複掲載)	372,541千円	(P44)
サ	商工業活性化事業 (※重複掲載)	100,631千円	(P46)
シ	工業流通団地の整備 (※重複掲載)	(債務負担行為) 2,489,312千円	(P49)
ス	観光事業 (※重複掲載)	45,880千円	(P49)
セ	観光施設等整備事業 (※重複掲載)	19,334千円	(P49)
ソ	県央基幹病院の開院に向けた環境整備の促進 (※重複掲載)	148千円	(P51)
タ	道路改良事業 (※重複掲載)	873,500千円	(P51)
チ	公園の維持管理及び整備・修繕 (※重複掲載)	256,882千円	(P53)
ツ	図書館等複合施設建設事業 (※重複掲載)	195,451千円	(P60)
テ	文化財の保護及び啓発事業	3,524千円	(P60)
ト	遺跡発掘調査事業	26,873千円	(P60)
ナ	スポーツ振興事業 (※重複掲載)	31,256千円	(P61)

- ニ スポーツ施設の維持管理及び整備・修繕（※重複掲載） 257,088千円（P61）
- ヌ スポーツ・文化・交流複合施設建設事業（※重複掲載） 3,657,145千円（P61）

重点政策構成比

※一般会計のみ

●重点政策の総額は21,091,192千円で、平成31年度当初予算に占める割合は39.8%になりました。



●投資的経費のうち重点政策に充当する経費は11,085,068千円で、投資的経費全体に占める割合は89.7%

